

「当院のインシデント事例における事故要因の分析」 研究についてのご説明

2024 年 7 月 29 日

医療安全管理部

医療安全管理部では、当院の診療時に発生したインシデント（患者さんに障害が発生した、もしくは障害が発生する可能性があった事例）に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報、インシデント情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2010 年 1 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に、重大インシデント（患者さんに重篤な障害が発生した、もしくは障害が発生する可能性があった事例）が生じたことについて職員が所定の方法で病院に報告を行った方（当事者の患者さん・職員）

1. 研究課題名

「当院のインシデント事例における事故要因の分析」

2. 研究期間

承認日～2028 年 3 月 31 日

この研究は、附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

当院の診療やケアを改善するために、当院で発生したインシデント（患者さんに障害が発生した、もしくは障害が発生する可能性があった事例）について、診療科・部署等が報告した文書および院内で分析された報告書類から事象を収集し、テーマごとに事例を集計し、分析します。

解析にあたっては、氏名等の個人を識別できる情報は加工して利用します。

4. 研究に用いる情報の種類

当該事象を診療科・部署等が報告した文書および事象を院内で分析した報告書

（報告年、発生曜日、影響レベル、発生場所、関連診療科、当事者の職員の職種・経験年数、事例概要、発生要因、院内での分析結果、対策）

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：医療安全管理部 部長補佐 清水郁夫

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報は加工して研究を行います。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人は特定されません。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：<http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>）

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥精司）

医療安全管理部 部長補佐 清水郁夫

043（222）7171 内線 5975